

なるほど、なつとく



お仏壇の飾り方

にち れん しゅう
日 蓮 宗

保存版

これから説明する

お仏壇の正しい飾り方の

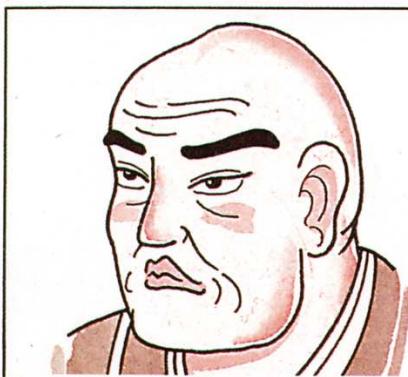
前にも

開祖と

お話しましょう。
教義について



入門 日蓮宗

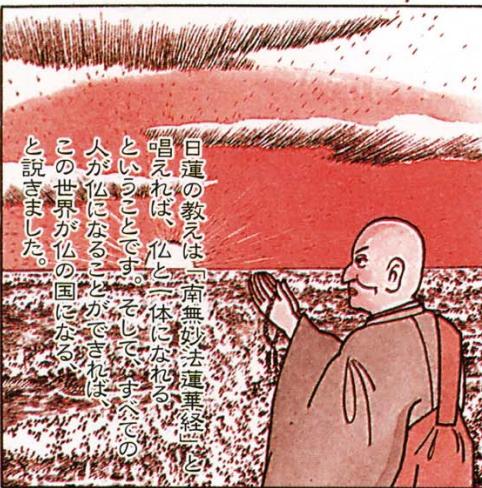


日蓮には少年のころから疑問に
思いました。それは仏教は
お釈迦さま一人の教えなのに、
どうしてたくさんの宗派があるの
だろう、ということでした。
そこで、日蓮は十六才のとき出家し、
鎌倉や京都のお寺を回って、
各宗派のことを研究することに
しました。



「南無妙法蓮華経」と大声で唱えたのです。
こうして、自分の教えを世に広めることを
決意し、日蓮宗が始まったのです。

ふるさとにせどった日蓮は、ある日近くの
山に上ります。そして、
と日蓮は悩みました。
やがて日蓮は一つの答えを見つけだしました。
『法華経』(妙法蓮華経)こそ
が唯一の正しい教えである。
ただ、この教えを広めれば、
自分でなく父母や師匠にも
弾圧が加えられるかもしれない、
ということです。



その当時は、社会が不安定で、
日蓮は国を救うためには自分が
師となつて、「法華経」を広めていく
以外ないと考えたのです。
他宗派や鎌倉幕府の弾圧に耐えて
国家建設に理想を求めたという
ところは、ほかの宗派とはちがう
といえるでしょう。

宗 紋



井桁に橘紋

◆開祖

立正大師（日蓮大聖人）（1222～1282）

◆題目

南無妙法蓮華経（なむみょうほうれんげきょう）

◆本山

身延山久遠寺

山梨県南巨摩郡身延町身延

◆教義

日蓮宗はお釈迦様の説かれた最高の教えである法華経をよりどころとする宗門です。この法華経を身をもって読まれ布教をせられた日蓮大聖人を宗祖と仰いでおります。本宗の教義は法華経の魂をお題目にこめられた宗祖の教えに導かれて私たちが信仰に励みこの教えを広めることによってやがて世界の平和と人類の幸福ひいては他人のしあわせにつながる事を確信できる教えであります。

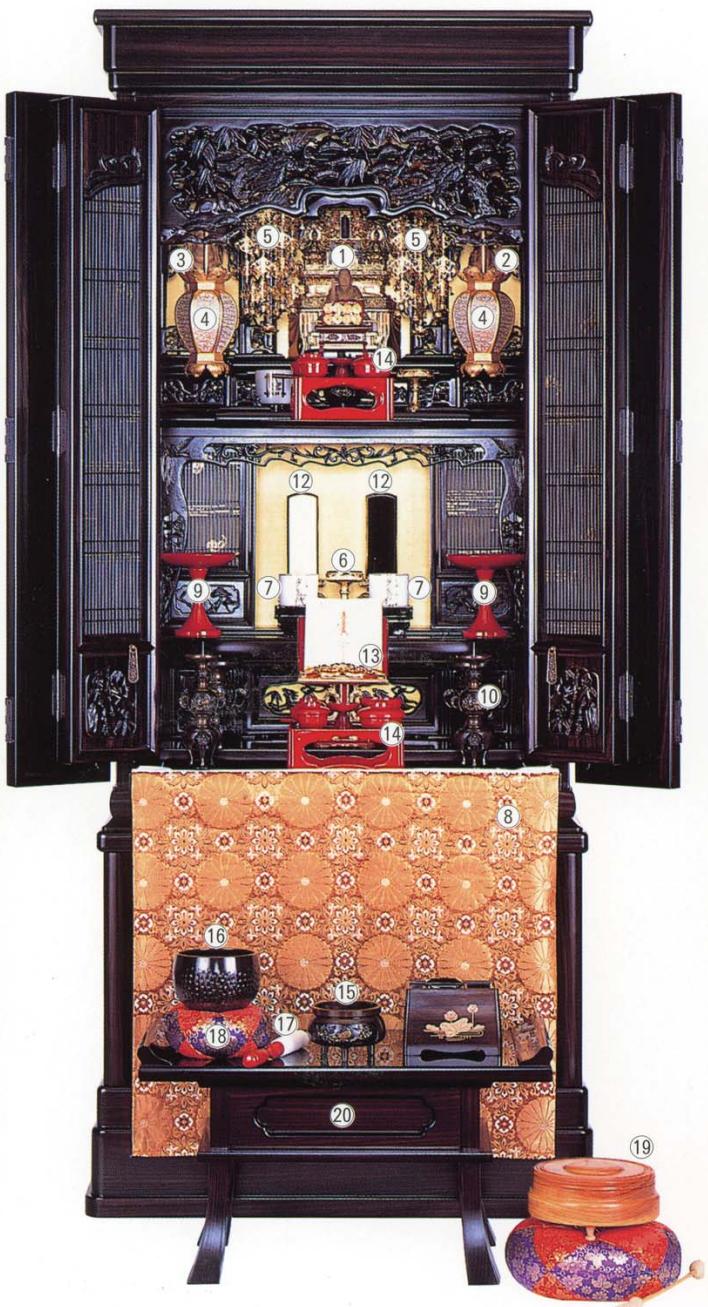
◆教典

妙法蓮華経（法華経）

◆日常のおつとめ

合唱、礼拝、唱題、法華経の読誦

しい飾り方です。



お仮榼の名称と使い方

●お仮膳椀

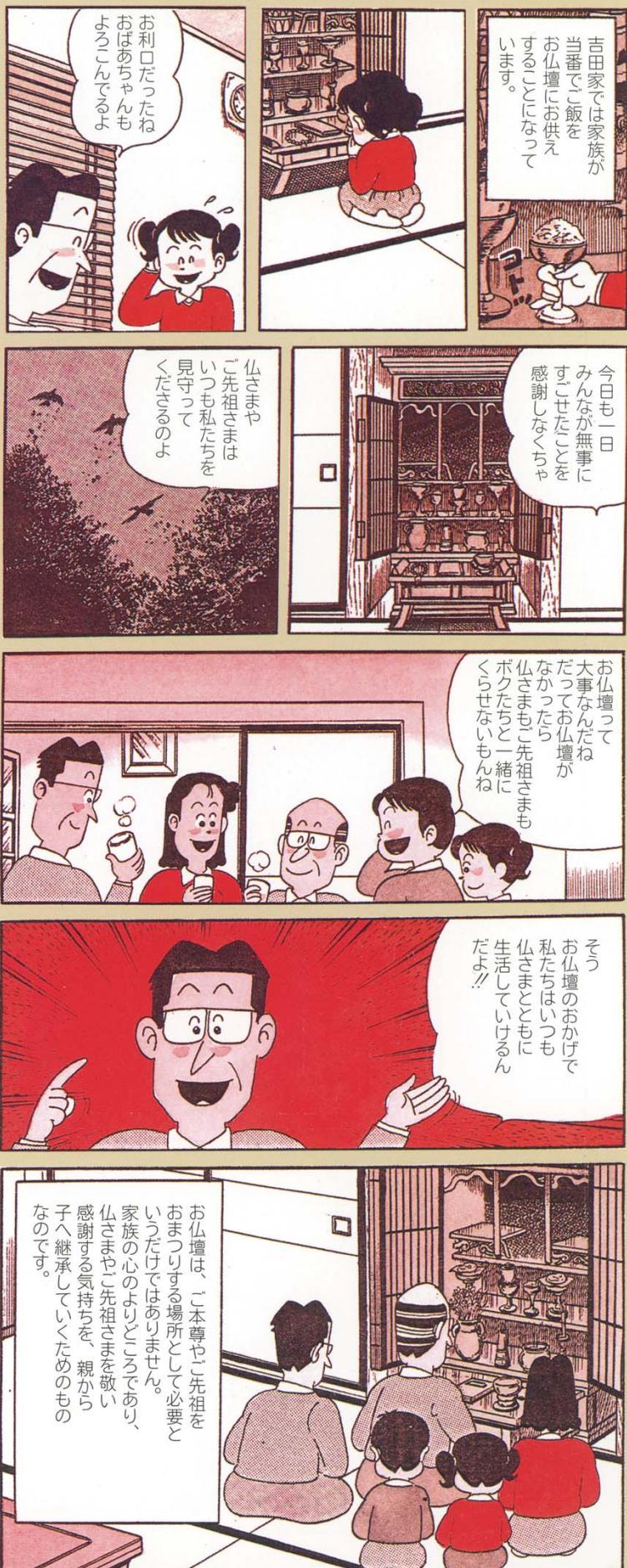
みほとけ、ご先祖さまに精進料理をお供えするときに使うものです。お供えは生きている人と同じように真心こめて、お給仕致しましょう。



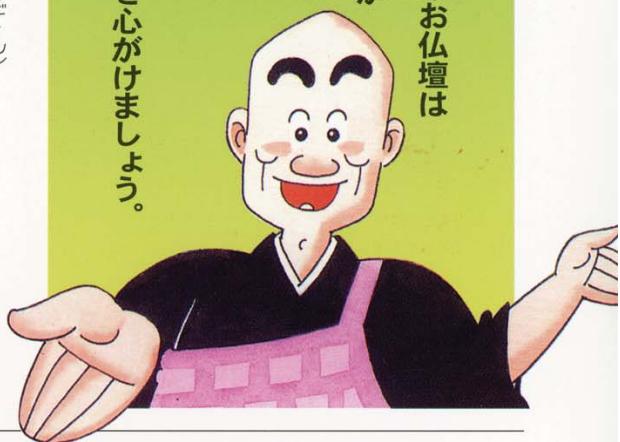
※地方により並べ方が異なる場合がございます。

お仮壇は家族の心のよりどころ

お仮壇のある暮らし ー吉田家の場合



あなたのお家のお仏壇は
正しい飾り方が
なされますか
右の写真と
照らし合せて
正しい飾り方を心がけましょう。



- ①ご本尊（ごほんぞん）
日蓮宗のご本尊は久遠実成本釈迦牟尼仏です。中央に大曼陀羅もしくは三宝尊をその前に宗祖日蓮聖人像をお祀りします。大曼陀羅の際は大黒天・鬼子母神は祀りません。
- ②協侍（わきじ）
ご本尊に向かって右側に関西では鬼子母神、関東では大黒天のお掛軸、または木像をおまつりします。まつらない場合もあります。
- ③脇侍（わきじ）
ご本尊に向かって左側に関西では大黒天、関東では鬼子母神のお掛軸、または木像をおまつりします。まつらない場合もあります。
- ④吊灯籠（つりとうろう）
お宮殿の両側に一对づるし、ご本尊のお姿を明るく照らすために用います。
- ⑤瓊珞（ようらく）
仏像の頸（くび）や腕、ひじ、脚などを飾る珠玉や貴金属で編んだ装身具のことですが、宮殿の装身具として使われます。省略されることもあります。
- ⑥仏器（ぶつき）
お仏飯を盛る器をいいます。朝のあつとめの前にお供えし、正午にはお下げいたします。普段

- は一つでよいが、丁寧な場合は三つまでお供えします。
⑦茶湯器（ちゃとうき）
お茶、お湯、お水をお供えする器で、普段は一つでよいが、丁寧な場合は三つまでお供えします。
- ⑧打敷（うちしき）
装飾用の長方形の織物です。昔お釈迦様のお座所を飾ったといわれています。お正月・お盆・お彼岸・御会式・年忌法要などの重い法要の時のみ用います。
- ⑨高坏（たかつき）
ご仏前の左右においてお菓子や果物をお供えします。足の高いお皿にあたるものです。
- ⑩五具足（ごぐそく）または三具足（みつぐそく）
燭台・花瓶・香炉のことを三具足と呼びます。五具足の場合は燭台・花瓶が一対ずつになります。
- イ 燭台（しょくだい）
ローソク立てのことで、正式には一対でお飾りします。ローソクの光は、如来の智慧の光を象徴するものです。ローソクの光に、すべて人の心の闇を照らし出し、救済しようとはたまにかけておられる如来の心を感じたいものです。
- ロ 花瓶（かひん）
花瓶は、古来インドで香水を入れるために用いた宝瓶をかたどつてあります。生花または金蓮華をお飾りします。
- ハ 玉香炉（たまこうろ）
香をたく器です。
- ⑪香盒（こうごく）
お香を入れる入れ物です。
- ⑫お位牌（おいはい）
お位牌は、亡くなつた人の戒名（かいみょう）や死亡年月日を記して、お仏壇におまつりする、いわば個人のシンボル（象徴）に当たるものです。
- 白木の位牌は、四十九日までに塗りの本位牌をつくり、忌明けからは本位牌をお仏壇におまつり

- します。五十回忌が過ぎたら祖靈に合祀されるとよいでしょう。本位牌を新たにお仏壇におまつりする時は、開眼法要（かいげんほうよう）といつて、お寺のお坊さまに入魂のお経をあげていただけます。
- ⑬過去帳（かこちょう）・過去帳台（かこちょうだい）
過去帳は、亡くなつた人の戒名（かいみょう）や俗名・死亡年月日などを記しておく記録帳です。
- ⑭靈膳（れいぜん）
法要などで一汁三菜の精進料理を仏さま・ご先祖さまにお供えするときに使うものです。靈膳は料理を盛り付けましたら仏前に箸が向く様にお膳をまわしてお供えします。靈膳は法事・命日・盆・彼岸・お正月などに供えます。
- ⑮前香炉（まえこうろ）
お線香立てのことです。お線香は、仏様の前に出るときに心身とも清浄にするためのものです。少量でも、良質のものを使いましょう。
- ⑯鑰（りん）
チーンと打ちなrasスカネの音は八万四千のほどけの世界に届きます様にと念を込めて鳴らします。また人々の邪念を払うと共に、読経の時に打つ事が指示されている重要な莊嚴具であります。
- ⑰撥（ばち）
鑰を打つ棒で、あつとめの時以外は鑰の中に正面を向けておきます。
- ⑱鑰布団（りんふとん）
鑰を置く布団をいいます。
- ⑲木柾（もくしょう）
木柾は、読経用の打楽器です。
- ⑳経机（きょうづくえ）
お経の本や香炉あるいは鑰を置く机のことです。

これだけは知つておきたい

日蓮宗のQ&A

日常礼拝の
しかたを
教えて下さい。



①朝起きたら

お仏壇を掃除し、
お灯明をともし線
香や仏飯・茶湯を
お供えします。線
香は一本、または
三本供えます。

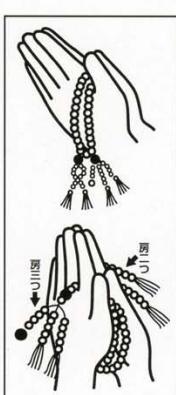
⑤就寝前に
寝る前にも合掌礼
拝し、火元を確認
して扉を閉じます。

④到来物のお供え
いただきものをし
たら、お仏壇へお
供えする習慣をつ
けましょう。

お数珠とその
かけ方について
教えて下さい。



年中行事は
どんなものが
ありますか



日蓮宗の数珠

●釈尊涅槃会（二月十五日）
お釈迦様が入滅された二月十五日を記念して、
お釈迦様の遺徳をしおび、法要を営みます。

●宗祖降誕会（二月十六日）

日蓮聖人が誕生されたことを祝して當む法会です。

●彼岸会

（四月八日）

●立教開宗会（四月二十八日）
日蓮聖人が立教開宗を宣言された日を記念して
當む法会です。

●孟蘭盆会

（十月十三日）

●釈尊成道会（十二月八日）
日蓮聖人が、入滅された日を記念して當まれる
報恩慶讃の法会です。

●宗祖御会式（十一月八日）
お釈迦様が、さとりを開かれたことを記念して

◆全国優良仏壇専門店会加盟店◆

〈仏壇、仏具、神具、寺院用具、墓石〉



創業百余年

佛壇のみどり

本店 秋田市大町一丁目4-37

(仏壇・寺院用具) 電話 018(824)3181

石材部 秋田市寺内神屋敷70

(墓石展示場) 電話 018(863)8284